

ぽかぽか 春号

2025.4.1

三川町公民館図書室だより

カラー版はコチラ→



新年度STARTです！みなさまのご利用をお待ちしております



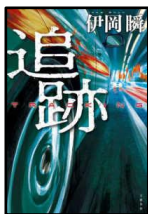
『PRIZE』

村山由佳：著



『台所で考えた』

若竹千佐子：著



『追跡』

伊岡瞬：著



『人生を変えたコント』

せいや：著



『C線上のアリア』

湊かなえ：著



『虚傳集』

奥泉光：著

「清心館小伝」「兵は詭道なり」と説き異彩を放った江戸の道場。「印地打ち」真田氏の下、投石の奇襲で名を馳せた山の三兄弟。「寶井俊慶」出奔した天才仏師の数奇な生涯。「江戸の錬金術師」猫屋敷の蘭方医にしてからくり興行の山師。「桂跳ね」幕末の世、将棋で結ばれた若者二人の友情と運命。虚も語れば実となる。凄面白くて唸らせる数々の名巨編を放ってきた著者、初めての短編集。稀代の名手が贈る偽書歴史小説集！



『天使は見え
ないから、描
かない』

島本理生：著



『逃亡者は北
へ向かう』

柚木裕子：著



『月とアマリリス』

町田そのこ：著



『犬と生きる』

辻仁成：著



『湯けむり食事処
ヒソップ亭3』

秋川滝美：著



『遙かな夏に』

佐々木譲：著



『猫の刻参り』

三島屋変調

百物語拾之続』

宮部みゆき：著

江戸は三島屋の次男坊富次郎は、変わり百物語の二代目聞き手。飼い主の恨みを晴らす化け猫、悪党壊滅に挑む河童、懺悔を泣き叫ぶ山姥が登場する数奇な身の上話を聞き捨て、一話ごとに墨絵にしている。一方、兄・伊一郎の縁談を巡って、三島屋は大騒動に巻き込まれてしまう…。狂気に塗れた苦界を生き抜く女と、化生の者どもが織りなす怪奇譚。



『22世紀の資本主義』

成田悠輔：著



『人生は生い立ちが8割』

ヒオカ：著



『東大生に教える
日本史』

本郷和人：著



『地方で拓く
女性のキャリア』

野村浩子：著

4月23日から5月12日は
第67回こどもの読書週間です



今年のテーマは
『あいことばは ヒ・ラ・ケ・ホ・ン』です。
親子で読み聞かせを楽しみましょう！



『おはけずし』
荻田澄子：作

おばけでもいいから来てくれないかなあと、ひまなお寿司屋さんがつぶやくと本当におばけがやって来た！おばけにお寿司を握ってあげると、おばけは大喜び。おれにおばけの魚を釣ってきたけど、食べられるのかなあ？



『いきもの』



『ミヤクミヤク』



『まるごとちきゅうレストラン』

『ある日のおはなし』 レストラン』
and EIGHT：作 セキチさと：作 チョーヒカル：作

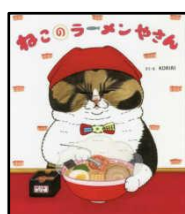
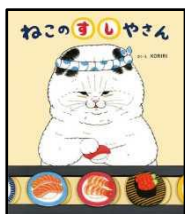


『かえるがびよこっ』
すとうあさえ：作

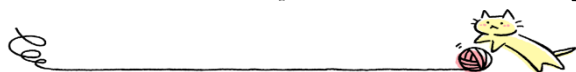


『藤井聡太ものがたり』
山本省三：作

作家 KORIRI えほん

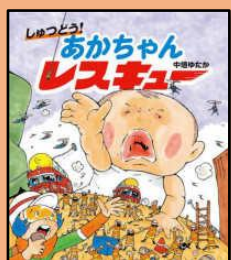


『ねこのすし屋さん』 『ねこのラーメン屋さん』



『たれてる』
？と！のえほん
鈴木のりたけ：作

『大ピンチずかん』の鈴木のりたけ新シリーズ第1弾！／ドーナツにチョコレートをかけて…。あれ、ちょっとかけすぎじゃない？も～っ！たれてる、たれてるって！たれ続けるチョコレートは、いったいどうなるの！？ページをめくるたびに驚きと笑いが生まれる、子どもと大人のツボつくユーモア絵本。



『しゅつどう！あかちゃんレスキュー』
中垣ゆたか：作

ファンファンファンファン！サイレンのおとがきこえます。レスキューたちがむかったさきには……たいへん、あかちゃんがおおなきです！たいいんたちは、あのでこのてであかちゃんをおせわし、みまもります。赤ちゃんのいるところに、赤ちゃんレスキューあり。どんなことにも対処する、小さいけれど頼もしいレスキューたちが大活躍の楽しい絵本。

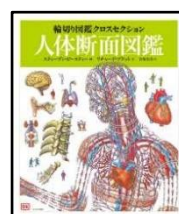
☆ 輪切り図鑑クロスセクションシリーズ ☆



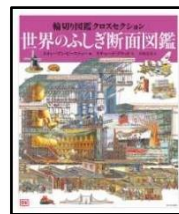
『ヨーロッパの古城』



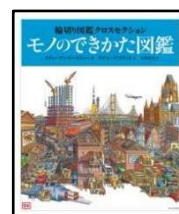
『帆船軍艦』



『人体断面図鑑』



『世界のふしぎ断面図鑑』



『モノのできかた図鑑』